

**「要介護高齢者への補綴歯科訪問診療の
効果検証と治療方針構築のための多施設共同研究」
へのご協力のお願い**

このたび当 JA 歯科診療所では、大阪大学・九州大学・新潟大学と連携して、要介護の方への訪問歯科診療に関する研究を行うこととなりました。この研究では患者さまのカルテ情報を利用させて頂く予定です。データ使用にご理解とご協力をお願いします。

1. 研究の対象

2031 年 3 月までに当診療所で訪問歯科診療を受けた方をお願いしています。

2. 研究目的・方法

日本は、世界で最も長寿の国の一つで、要介護の高齢者も増えています。要介護高齢者は、口の状態だけでなく、身体の状態、認知機能、生活環境などが人によって大きく異なります。そのため、とくに自宅や施設で行う訪問歯科診療では、患者様一人ひとりの状態に合わせて無理のない治療目標を設定し、計画的に治療を進めることが望まれます。

その際には、単に口の機能（食べる・話すなど）だけでなく、栄養状態、認知機能、身体機能（運動機能）などにもどのような影響があるかを予測しながら治療計画を立てることが重要です。

しかし、こうした治療の効果を科学的に十分検証した研究はまだ少ないのが現状です。そこでこの研究では、患者さんの状態や特徴に応じて、どのような歯科治療や口の管理が最も効果的なのかを明らかにします。また、治療にかかる時間や費用も含めて分析し、一人ひとりに合った実践的な治療の指針を作ることを目指します。

研究期間は 2031 年 3 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究はあなたの診療情報を用います。とくに不利益はないと考えております。

主な使用情報は下記の項目などです。

- 1) 歯の状態（歯の数、口腔衛生状態、治療内容、管理内容など）
- 2) 口腔機能検査結果（かむ力、舌の力、口の乾燥度など）
- 3) 体や生活の状態について（年齢、性別、身体測定、栄養状態、既往歴、要介護度など）

4. 研究組織

主任研究者

池邊一典・大阪大学大学院歯学研究科有床義歯補綴学・高齢者歯科学講座・教授

分担研究者

鮎川保則・九州大学歯学研究院・教授

堀一浩・新潟大学医歯学系研究科・教授

尾形宗士郎・国立研究開発法人国立循環器病研究センター・室長

豆野智昭・大阪大学歯学部附属病院咀嚼補綴科・講師

室谷有紀・大阪大学大学院歯学研究科有床義歯補綴学・高齢者歯科学講座・助教

5. お問い合わせ先

本研究に関してご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-8 電話番号：06-6879-2954

大阪大学大学院歯学研究科有床義歯補綴学・高齢者歯科学講座・教授

研究責任者：池邊一典